

済生会新潟第二病院 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト

① 研究課題名	好酸球関連消化管疾患における治療法確立にむけての研究 (E18-17)
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2000年以降に本院、ならびに新潟大学病院で好酸球関連消化管疾患と診断された患者様 (主研究機関である新潟大学病院において倫理委員会の承認は得ている。[承認 No:2018-0303])
③ 概要	好酸球関連消化管疾患はアレルギー疾患であり近年増加傾向にあります。現在、日本において承認薬はなく proton pump inhibitor, potassium-competitive acid blocker, fluticasone, prednisolone などの他疾患治療薬が代替薬がその治療に使用されています。 今回、私たちは好酸球関連消化管疾患と診断された患者様の詳細な治療効果評価を行い、治療法を確立するために本研究を計画しました。
④ 研究の目的・意義	好酸球関連消化管疾患症例の詳細な治療効果評価（症状・内視鏡像・病理組織像）を行い、臨床的予後との関連について解明する。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2020年3月まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、血液検査結果、内視鏡検査結果、病理組織結果などを利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	病歴（性別、生年月、身長、体重、診療記録）、血液検査結果、内視鏡検査結果、病理組織結果
⑨ 利用の範囲	新潟大学消化器内科 寺井 崇二 済生会新潟第二病院 本間 照 済生会新潟第二病院 堀米 亮子 共同研究機関での情報の取得・情報の匿名化は各病院の研究分担者が行う。共同研究機関から主たる研究機関である新潟大学医歯学総合病院へ情報を送る際には電話・メールを使用するが患者登録は、年齢・性別を用いて行い、患者名は一切記載しない。
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学消化器内科 教授 寺井 崇二
⑪ お問い合わせ先	消化器内科医局 佐藤 裕樹 Tel : 025 (227) 2207 E-mail : pyloki-sato@med.niigata-u.ac.jp